

■ 講師

眞部 達也（まなべ たつや）

建ロボテック株式会社 代表取締役社長兼 CEO

【略歴】

昭和51年	香川県さぬき市出身
平成10年	父親が創業した建設専門工事会社「(有)都島興業」に入社
平成23年	(有)都島興業の2代目代表取締役社長に就任
平成25年	EMO(株)を設立
令和元年	建ロボテック(株)に社名変更
令和2年	「鉄筋結束トモロボ」を発売開始
令和3年	トモロボが四国発明表彰において、「文部科学大臣賞」受賞
令和4年	トモロボが第34回中小企業優秀新技術・新製品賞において、「中小企業庁長官賞」を受賞
令和5年	経済産業省「J-startup」に選定



【紹介】

1976年香川県さぬき市生まれ、職人に憧れて料理人を目指したが挫折し、父親が創業した建設専門工事会社に入社。22歳から10年間の鉄筋職人として経験を積む中で、建設というスケールの大きいモノづくりでの小さな生産過程の無駄を感じ、2004年32歳時に取締役専務・2011年に2代目の代表取締役社長として就任。

工事会社の経営を行いながら、建設現場の無駄を研究し省力化製品の開発を目的に2013年EMO(株)を設立。これまでの当たり前を打ち壊す省力化資材を発表する中で、資材での省力化は根本的な解決にならないと考え、「人とロボットが共に楽しく働ける建設現場」を目指して2016年にロボットの開発に着手。

2020年鉄筋結束ロボットの完成と省力化ロボットブランドであるトモロボの立ち上げを機に「世界一ひとに優しい現場を創る」をミッションに建ロボテックに社名変更し現在に至ります。

座右の銘は、小淵恵三氏が残された「宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃える」。



■ 講義概要

世界を変える挑戦の始める方法と続ける方法

これまで人手のみで生産されていた生産方法ではなく、新しくロボットを提供する未知の市場への市場開拓のプロセスと続けていくための社内概要の環境構築について自身の経験談から伝える。